

脳神経内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「脳神経疾患のバイオマーカーの開発を目的とする グライコプロテオミクス解析研究」への協力のお願い

脳神経内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象**：2015年4月23日～2028年12月31日の間に、当科において、「自己免疫性神経筋疾患の抗神経筋組織抗体の検出」、「神経変性疾患・睡眠疾患における抗 IgLON5 抗体に関する研究」に参加された方のうち、下記の疾患に該当する方

- 1：パーキンソン病、パーキンソン類縁疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核症候群、多系統萎縮症 (MSA-P)、レビー小体型認知症）
- 2：筋萎縮性側索硬化症
- 3：免疫性神経疾患（多発性硬化症、視神経脊髄炎スペクトラム疾患、自己免疫性脳炎、傍腫瘍性神経症候群、自己免疫性小脳性運動失調症）
- 4：小脳性運動失調症（遺伝性小脳失調症、多系統萎縮症 (MSA-C)）
- 5：末梢神経障害
- 6：機能性神経障害、正常圧水頭症

**研究期間**：研究機関の長の研究実施許可日～2029年12月31日

**研究目的・利用方法**：

脳や神経の病気は、患者さんの症状や診察、検査の結果をもとに診断されますが、病気ごとに特有の検査がない場合もあり、病気の経過を予測するための手がかりもまだ十分にわかつていません。そのため、患者さんの診療において採取された血清や脳脊髄液を用いて、「グライコプロテオミクス解析」という方法を使って病気の原因や進行に関わるたんぱく質の変化を詳しく調べることを予定しています。

**研究に用いる試料・情報の項目**：

- ① 臨床所見（年齢、性別、臨床経過、臨床症状、診断、一般身体所見、神経学的所見、治療内容）
- ② 血液・脳脊髄液検査所見（血液一般、生化学、脳脊髄液細胞数、脳脊髄液蛋白量、IgG index、脳脊髄液オリゴクローナルバンド）
- ③ 生理検査所見（心電図、筋電図、呼吸機能検査）
- ④ 画像所見（頭部 CT、胸腹骨盤部 CT、頭部 MRI、脊髄 MRI、脳 SPECT、MIBG 心筋シンチ、PET-CT）

**研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2025年12月1日**

**研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

**研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科

氏名：木村 晓夫

**連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科

電話番号：058-230-6254

氏名：大野 陽哉

**【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp